お手入れのしかた

● **いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。**

● **お手入れをするときは、電源を切ってください。感電の原因となります。**

お願い

ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■照明器具

● ホコリや虫などは、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

■リモコン

● 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

仕様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	入力電流	待機電力	光色
6畳用	AC100V	50／60Hz共用	47W	0. 48A	0.5W	リモコン操作により、電球色～昼白色～昼光色に設定できます。
8畳用			60W	0. 61A		
12畳用			78W	0. 79A		

※:光色と明るさの関係

- 明るさの段階は、選んでいる光色によって異なります。
- ボタンを押したままで連続して光色を変化させる場合

①明るさが11段階より暗い場合は、色を調整しても明るさは一定です。

②明るさが11段階より明るい場合は、明るさ一定可能範囲までは、色が連続で変わります。色の上限の明るさの状態になると、それ以上に色を調整した場合、明るさも同時に変わります。明るさが変わるときは、「ピッ」と音が鳴って色の変化がいったん止まります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際、こんな症状はありませんか？
- コゲくさい臭いがする
- 正常に点灯しない
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる
- その他異常や故障がある

▶ ご使用中止　故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。

○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2.施工上の不備に起因する故障や不具合
3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6.日本国内以外での使用による故障および損傷
7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

○アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合、
1.修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フリーダイヤル (0120) 56-8634　インターネット www.melsc.co.jp
東日本修理受付センター ☎(03)3424-1111
西日本修理受付センター ☎(06)6454-3901
2.その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター　フリーコール (0120)139-365
東京都世田谷区池尻3-10-3　(03)3414-9655

三菱電機株式会社　〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
製造会社 三菱電機照明株式会社　http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41-2729　FAX (0467)41-2786

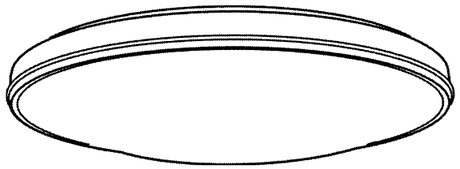
MITSUBISHI

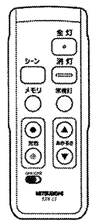
E763Z742G01
E763Z742H51
0032594A

erise イライズ LEDシーリングライト

三菱LED照明器具(家庭用)

取扱説明書 保管用





■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

器具形名

6畳用	8畳用	12畳用
EL-CP2900M	EL-CP3800M	EL-CP5200M

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは三菱LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- 明るさ、光色の操作には、リモコン送信機が必要です。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 領収書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ
工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に
安全上のご注意 …… 2
お知らせ …… 3
各部のなまえと付属品 …… 4
取り付け前の確認 …… 5
取り付けかた …… 5～7

使いかた
リモコンを使う前に …… 8
あかりをつける …… 8
あかるさと色(光色)の調整 …… 10

必要なときに
取りはずしかた …… 11
故障かな？ と思ったら …… 11
お手入れのしかた …… 12
仕様 …… 12
アフターサービス …… 12

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

⃠	中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
❗	中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

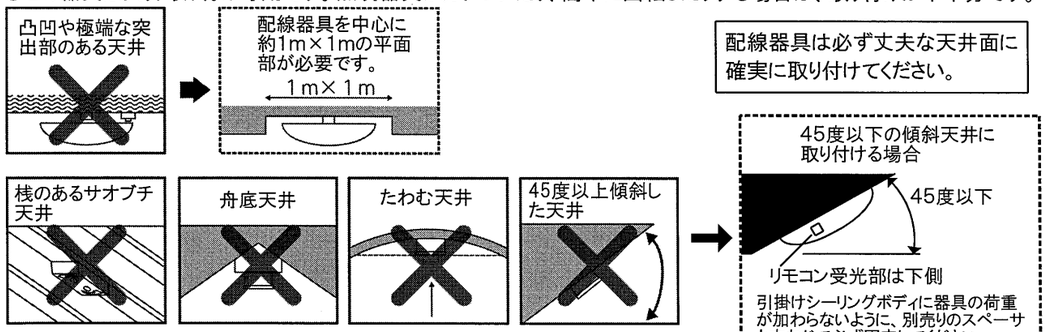
⚠警告

分解禁止

●分解・修理・改造はしない
（火災・感電・落下してけがの原因）

禁止

●次の場所には取り付けない
（取り付けが確実でない場合、火災・感電・落下してけがの原因）
天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。
◎この器具は天井取り付け専用です。照明器具がガタついたり、簡単に回転したりする場合は、取り付けが不十分です。



●次の配線器具には取り付けない
（火災・感電・落下してけがの原因）
次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

- 破損しているもの
- グラグラしているもの・取り付けが不十分なもの
- 電源端子露出タイプ（電源端子）
- 埋込・露出引掛シーリング・配線器具が埋め込まれたもの（14mm以上 10mm未満）
- ケースウェイに取り付けられたもの
- 角形・丸形引掛シーリング（24mm以上 20mm未満）
- シーリングハンガーが取り付けられたもの

●調光器による調光使用はしない
（破損・発煙の原因）

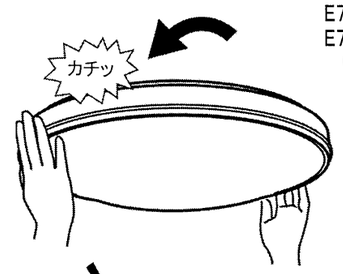
●紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない
（火災の原因）

取りはずしかた

E763Z742G01
E763Z742H51
0032594A

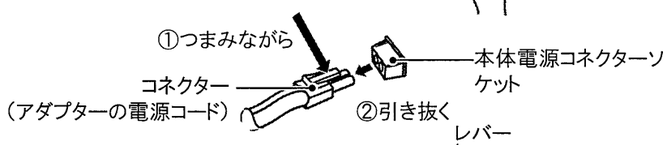
● 取りはずすときは、電源を切ってください。

1 セードを「カチッ」と音がするまで左に回して、取りはずす

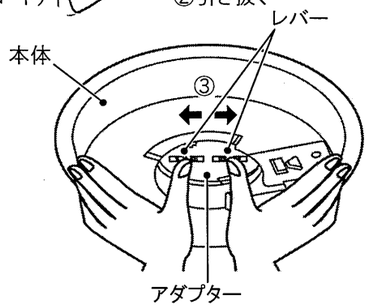


2 本体を取りはずす

①電源コードのコネクターをつまみながら、
②本体電源コネクターソケットから引き抜く



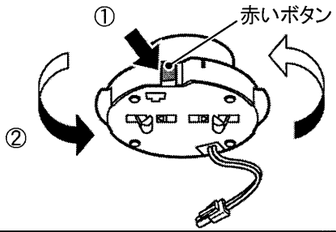
③両手で本体を支えながら、アダプターのレバーを矢印の方向に押して本体をはずす



⚠注意	・本体は必ず両手で押さえながら、はずしてください。本体を押さえないで本体をはずすと、本体が落下してけがの原因になります。

3 アダプターを取りはずす

①アダプターの側面にある赤いボタンを押しながら、
②アダプターを左に回す



故障かな？ と思ったら

■こんなときは故障ではありません

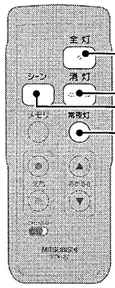
- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで1度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさが自動で下がります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信したときに、常夜灯がちらつく場合があります。
- 明るさや色を調整しているときに、器具発光面端部に明暗ができることがあります。
- セード中央部に明るい部分が発生することがあります。
- 常夜灯が点灯しているときに、セードが青色に見えることがあります。

■次の点をお調べください

現　象	考えられる原因	処　置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。（→8ページ）
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
照明が5秒間隔で 昼白色の全光→昼光色の全光→ 電球色の全光→昼白色の1%→ 昼白色の全光 を繰り返す	工場検査モード（デモモード）になっている。	リモコンの「光色（オレンジ）」「光色（ブルー）」「消灯」ボタンを、同時に約3秒間押したままにしてください。 「ピーッ」と音が鳴って通常動作に戻ります。

リモコンで操作

●リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときに使うことができます。

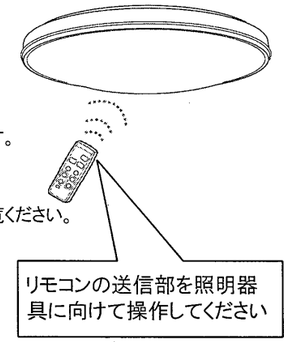


■全灯点灯します
●消灯した状態からは、3秒程でゆっくり点灯します。

■消灯します
●全灯点灯した状態からは、3秒程でゆっくり消灯します。

■シーン点灯します
●記憶させたあかるさと色(光色)で点灯します。
「シーン」ボタンに記憶させる方法は、10ページをご覧ください。

■常夜灯が点灯します
●調整した常夜灯の明るさで点灯します。

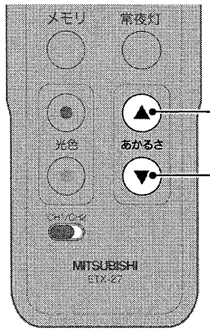


リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください

あかるさと色(光色)の調整

あかるさの調整

●全灯点灯は100%～約1%(昼白色の場合)、常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。



■照明が点灯している状態で、▲▼を押す

- 1回押すと、1段階ずつ明るくなります。
- 押したままにすると、連続して調整できます※。
- あかるさが上限・下限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

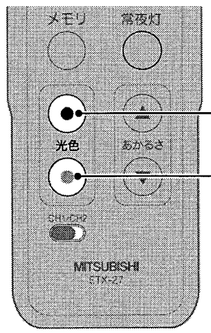
お知らせ

- 調整できるあかるさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(右表)
- 常夜灯のあかるさは、常夜灯が点灯した状態で調整してください。調整した明るさは、メモリ(記憶)されます。

光色	明るさの段階
全灯	20段階(約1%～100%)
白色・電球色	11段階(約1%～約50%)
中間色(白色と昼光色・電球色の間)	11段階～19段階
常夜灯	6段階

色の調整

●照明の色を、涼しげな白色やあたたかみのある電球色に変えることができます。



■白色にする場合は、●(ブルー)のボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ白色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して白色に変化します※。
- 白色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■電球色にする場合は、●(オレンジ)のボタンを押す

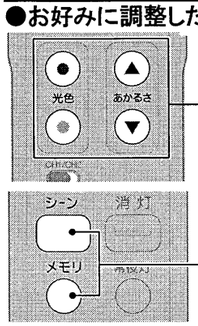
- 1回押すと、1段階ずつ電球色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して電球色に変化します※。
- 電球色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ
常夜灯の光色は調整できません。

あかるさと色のメモリ …調光状態を記憶させるために

●お好みに調整した照明のあかるさと色(光色)を、「シーン」ボタンにメモリ(記憶)させることができます。



1 「あかるさの調整」「色の調整」で、お好みに調整する

2 リモコンを照明器具に向け、メモリ○を押しながらシーン□を押す

- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光状態がメモリされます。

お知らせ

- お買い上げ時は、あかるさ約10%・昼白色に設定されています。

E763Z742G01
E763Z742H52
0032594A

⚠注意

禁止

●屋外や湿気の多い場所で使用しない
(火災・感電の原因)
◎この器具は非防水です。

●温度の高い場所で使用しない
(火災の原因)
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは、使用しないでください。
◎この器具が使用できる温度は、5℃～35℃の範囲です。

●LED光源を直視しない
(目に障害のおそれ)

●光源部は手で押さえない
(やけどの原因)

接触禁止

●点灯中や消灯直後は、器具に触らない
(やけどの原因)

指示

●交流100Vの電圧で使用する
(火災・感電の原因)

●1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する
(点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因)

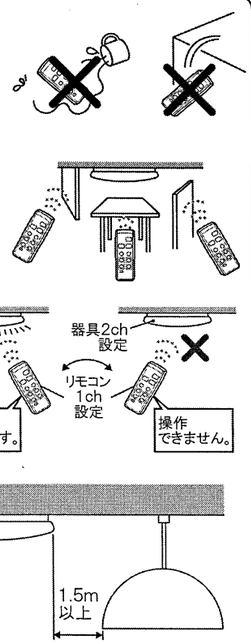
●お手入れをするときは電源を切る
(感電の原因)

■ご使用についてのお知らせ

- LED光源は器具に組み込みのため、交換できません。
- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- セード中央部に明るい部分が発生することがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。
  ※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC 8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- アダプターは専用(付属)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。(光学特性に不具合や不点灯が発生することがあります。)

■リモコンについてのお知らせ

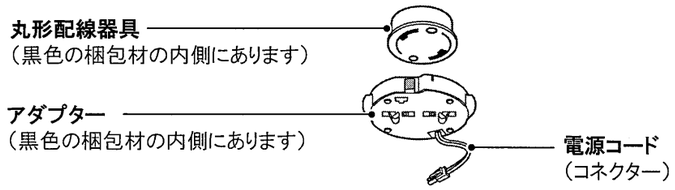
- リモコンは当社のLED照明器具専用です。まれに、他の円形蛍光灯器具がリモコンで動作する場合があります。
- リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。
- リモコンで消灯した場合は、約0．5W以下の電力を消費します。(マイコンを使用しているためわずかな電流が流れます)長時間使わないときは、壁スイッチを切ってください。
- リモコンを落としたり、水をかけたり、踏み付けたりしないでください。故障の原因となります。
- 照明器具とリモコンの間に信号をさえぎるものがある場合は、照明器具が動作しないことがあります。その場合はさえぎるものを避けて、リモコンを操作してください。
- 天井、壁、床の色や材質によって、操作距離が短くなる場合があります。
- リモコンの送信部と照明器具の受光部は、よごれると動作しにくくなります。よごれたら乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗すると動作しにくくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や全光点灯時、調光時などに、リモコンで切り替えにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した後に停電が発生した場合、全光点灯などになることがあります。
- 2台の照明器具を一つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。(→8ページ)
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋で使用する場合は、インバーター照明器具から1.5m以上離して取り付けてください。



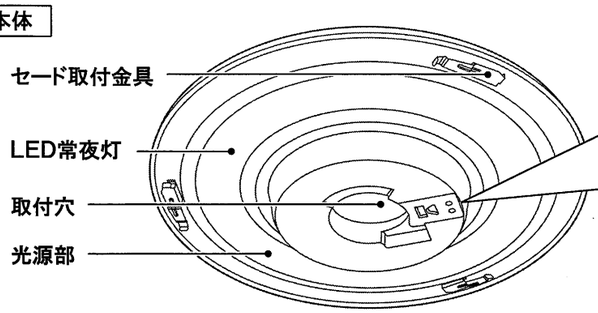
各部のなまえと付属品

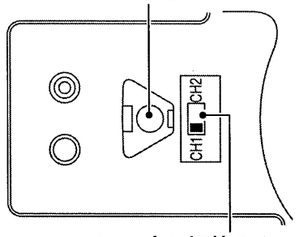
お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

照明器具



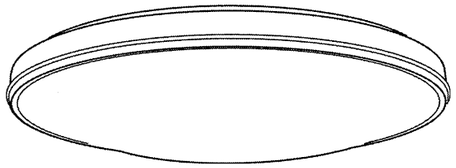
本体



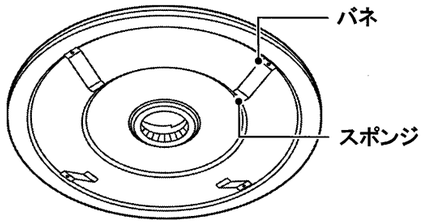


チャンネル切替スイッチ
照明器具のチャンネルを切り替える場合に使用します。
（お買い上げ時は、「CH1」に設定されています）

セード



※照明器具本体裏面に付いているバネとスポンジ（4カ所）は、取りはずさないでください。本体回転防止のため必要です。



お願い

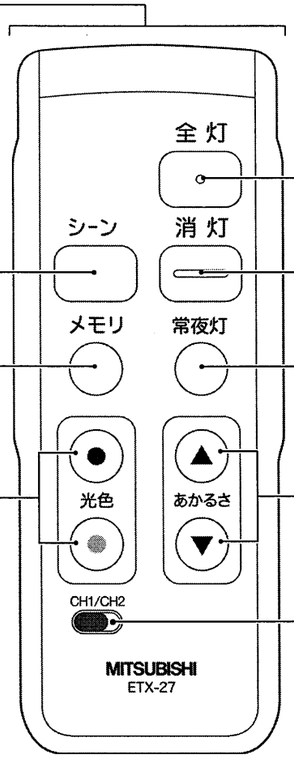
- アダプターは、専用（付属）のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。（壁スイッチを一度切るか、壁スイッチがない場合は、電源コネクターを一度はずして、取り付け直してください）

E763Z742G01
E763Z742H52
0032594A

リモコン

ETX−27

LED送信部
操作するときは、ここを照明器具へ向けてください。



シーン（→10ページ）
「シーン」に記憶させた光色（調光）で点灯します。

メモリ（→10ページ）
明るさ・光色（調光状態）のメモリ

光色（→10ページ）
上（ブルー）のボタンを押すと白色に、下（オレンジ）のボタンを押すと、電球色に切り替わります。

全光（→10ページ）
全光点灯します。

消灯（→10ページ）
消灯します。

常夜灯（→10ページ）
常夜灯（LED）が点灯します。

明るさ▲・▼（→10ページ）
照明の明るさを調節します。

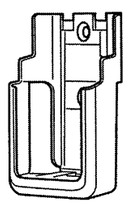
チャンネル切替（→8ページ）
器具のチャンネルを選択します。

お願い

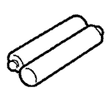
リモコン本体の前面に貼られている透明の保護シートをはがしてからご使用ください。貼ったまま使うと、リモコンがききにくい場合があります。

リモコン付属品

●リモコンホルダー



●単4形乾電池（2本）



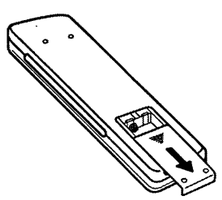
※動作確認用です。

●壁ホルダー取り付け用木ねじ（2本）

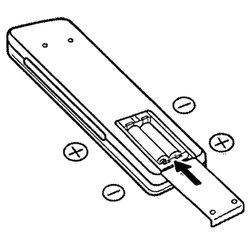
■乾電池の入れかた

単4形乾電池を2本ご使用ください。

1 裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2 表示に合わせて極性＋－を間違えないように入れて、カバーを閉める

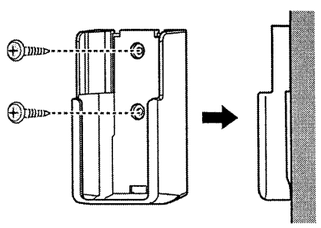


■リモコンホルダーの使いかた

壁に取り付けてお使いください

リモコンを操作するときは、壁ホルダーからはずして送信部を照明器具に向けてください。

付属の木ねじ（2本）で壁に取り付ける



お願い

- 乾電池を交換するときは、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池をはずしてください。液漏れなどでリモコンを傷める原因となります。

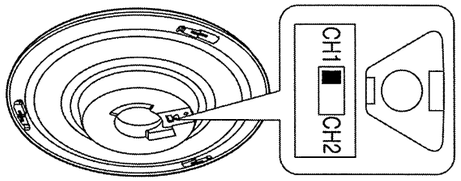
リモコンを使う前に

チャンネルの合わせかた　…複数の照明器具を使うために

こんな使いかたができます

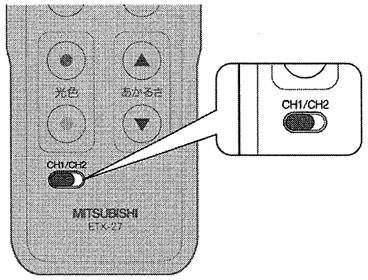
●2台の照明器具を一つのリモコンで操作したい
以下の手順で、操作したい照明器具とリモコンのチャンネルを同じチャンネルにします。

●2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作したい
2台の照明器具を違うチャンネルにします。
リモコンと同じチャンネルの照明器具だけを操作できます。



1 セードをはずし、チャンネルを確認する

● お買い上げ時は、「CH1」に設定されています。



2 リモコンのチャンネルを手順1で確認したチャンネルに合わせる

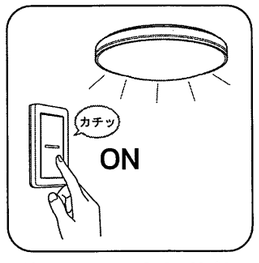
● 照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルが違うと、リモコンで操作できません。

● リモコンで動作させたくない照明器具は、リモコンのチャンネルと照明器具のチャンネルを違う設定にしてください。

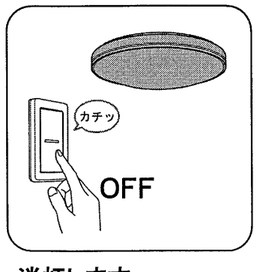
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する



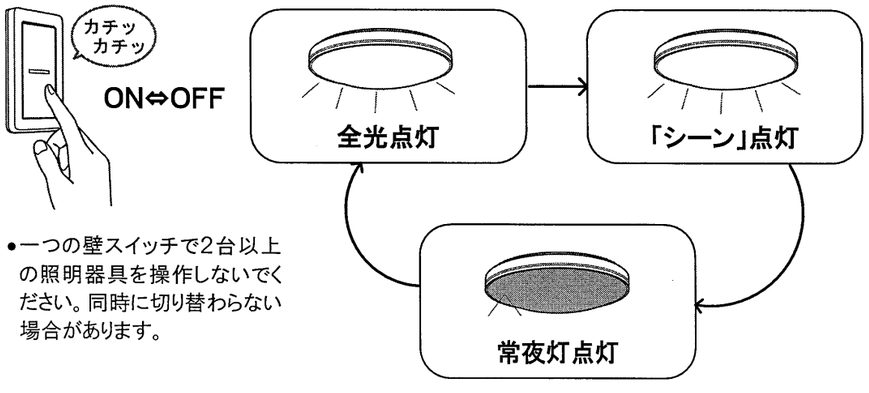
前回と同じ点灯状態で点灯します。



消灯します。
点灯状態(明るさ)が記憶されます。

■点灯状態を切り替える

●壁スイッチを1秒以内にOFF→ONすると、点灯状態が以下のとおりに切り替わります。



- 一つの壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

お知らせ

- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- お買い上げ時は、「シーン」は約10%調光・昼白色で点灯します。リモコンでお好みの明るさに設定することができます。
- 壁スイッチで切り替えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯の明るさで点灯します。

取り付け前の確認

E763Z742G01
E763Z742H53
0032594A

天井の配線器具の確認

●天井に付いている配線器具を確認してください。

天井に右図の配線器具が付いていれば、取り付けられます。
右図以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は、取り付けられません。電気店・工事店にご相談ください。
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

JIS C8310シーリングローゼットに記載の配線器具に適応しています。	
天井からの出しろが22mmの配線器具	**天井からの出しろが11mmの配線器具**
角形・丸形配線器具	埋込ローゼット

取り付けかた

安全のため、電源を切った状態で取り付けてください。

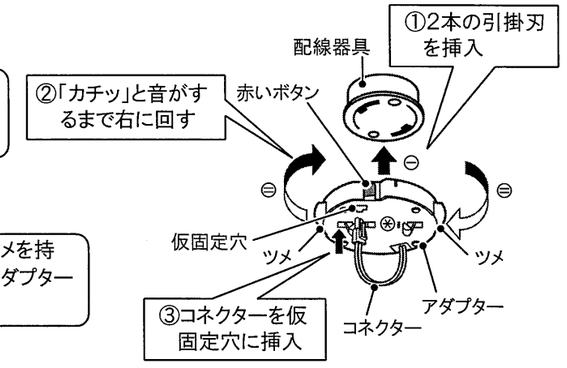
1 配線器具にアダプターを取り付ける

①アダプターの2本の引掛刃を配線器具に挿入する

⚠注意	・アダプターは、必ず専用(同梱)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると壊れる場合があります。

②「カチッ」と音がするまで右に回す

⚠注意	・アダプター取り付けのときは、アダプターのツメを持たないでください。ツメを持つと配線器具にアダプターが取り付けられません。



③コネクターを仮固定穴に挿入する

④赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認する

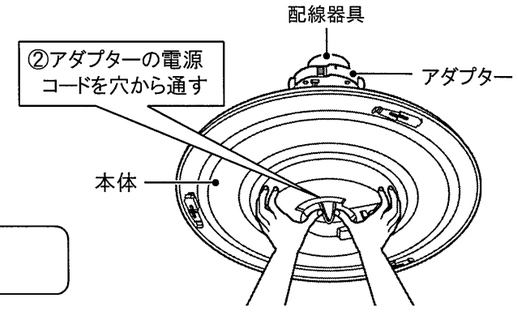
⚠注意	・アダプターの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

2 本体を取り付ける

①本体の中央の穴とアダプターの位置を合わせる
●本体の反射板を手で支え、アダプターのコードを器具の中央の穴に通してください。

②電源コード(コネクター)を本体の中央の穴に通す

⚠注意	・本体は必ず両手で支えて押し上げてください。 ・光源部を手で押さえないでください。

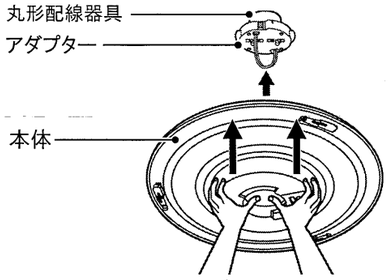


③「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる

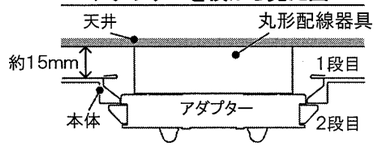
天井からの出しろが22mmの配線器具の場合	天井からの出しろが11mmの配線器具の場合
角形・丸形配線器具	埋込ローゼット

⚠注意
・上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。販売店(工事店)にご相談ください。

「カチッカチッ」と2回音がするまで本体を押し上げてください。

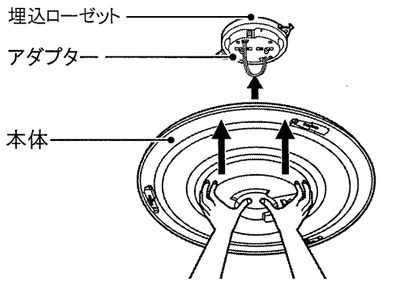


アダプターを横から見た図

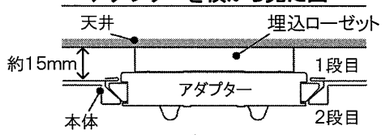


- 器具本体をアダプタのツメが両方見えるまで2段階押し上げてプラスチックの段に取り付けてください。
- 天井と本体の間に約15mmのすき間ができます。

「カチッ」と1回音がするまで本体を押し上げてください。



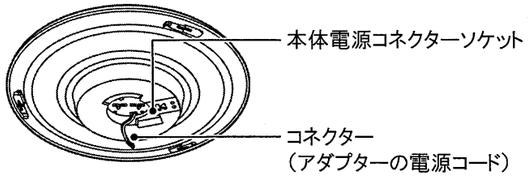
アダプターを横から見た図

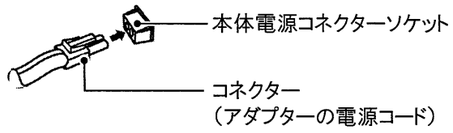


- 器具本体を1段階押し上げてアダプタのツメを金属の段に取り付けてください。
  ※アダプタのツメは見えません。
- 天井と本体の間に約15mmのすき間ができます。

・器具がガタガタしたり、簡単に回転する場合は、正しく取り付いていません。再度器具の取り付けを行ってください。

3 コネクターを本体電源コネクターソケットに差し込み、抜けないことを確認する





⚠警告
・コネクターを差し込んだ後に、本体を回転させないでください。コネクターがはずれて、発熱・発火の原因となります。
・器具本体は確実に取り付けてください。落下によるけがの原因となります。

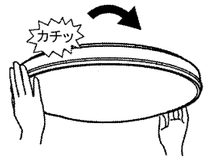
E763Z742G01
E763Z742H53
0032594A

4 セードを取り付ける

①セードの張出部分を、セード取付金具とセード取付金具の間に合わせる

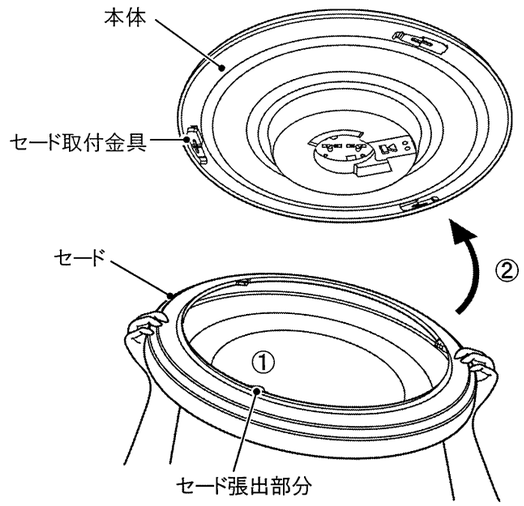
②セードを持ち上げる

③「カチッ」と音がするまで、セードを右に回す



●すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを、確認してください。

④セードを軽く引っぱってはずれないことを確認する

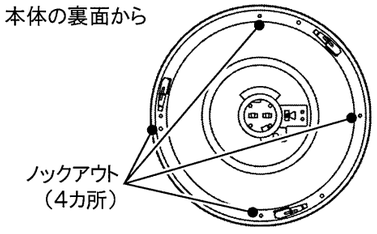


⚠警告
・セードは確実に取り付けてください。全ての取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。取り付けが不十分ですと、落下によるけがの原因となります。

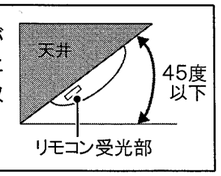
本体が安定しない場合や傾斜天井(45度以下)に取り付ける場合

●別売のスペーサー(4個)と木ねじ(4本)を使用して固定してください。

①本体のノックアウト(4カ所)を、本体の裏面からドライバーなどで打ち抜く

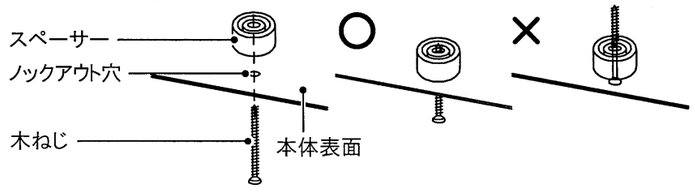


リモコン受光部側が傾斜方向の下側に位置するように、取り付けてください。



お願い
配線器具に照明器具の荷重が加わらないように、本体を木ねじで必ず固定してください。落下してけがの原因となります。

②スペーサー(別売)を木ねじ(別売)で仮止めする
- ●木ねじの先端が少し出る程度で仮止めしてください。
- **●木ねじの頭はφ7mm以下を使用し、パッキングに干渉しないように施工してください。**



③アダプターに本体を取り付けてから、木ねじで本体を固定する
- ●木ねじは、4カ所(4本)とも固定してください。